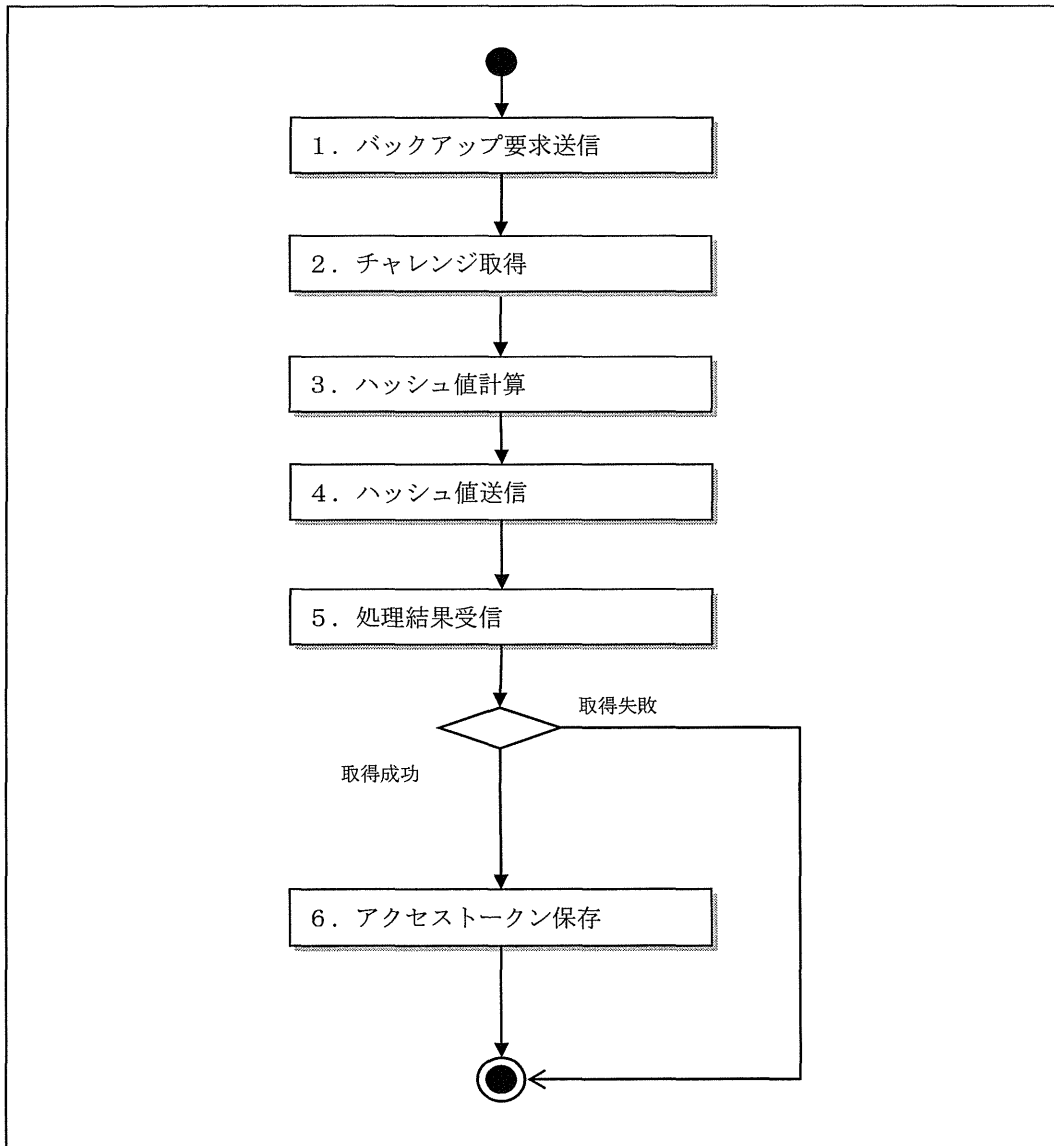


お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

7.3.3 処理詳細

アクセストークン取得処理の処理フローを示す。



8. CSV-SSMIX2 変換仕様

8.1 マッピング仕様概要

本仕様は、電子版お薬手帳 CSV データから SS-MIX2(HL7)メッセージを作成する際のマッピング仕様を示す。1回のお薬手帳バックアップデータから、1つの ADT^A08 メッセージ、及び、処方情報単位で、RDS^O13 メッセージを作成する。

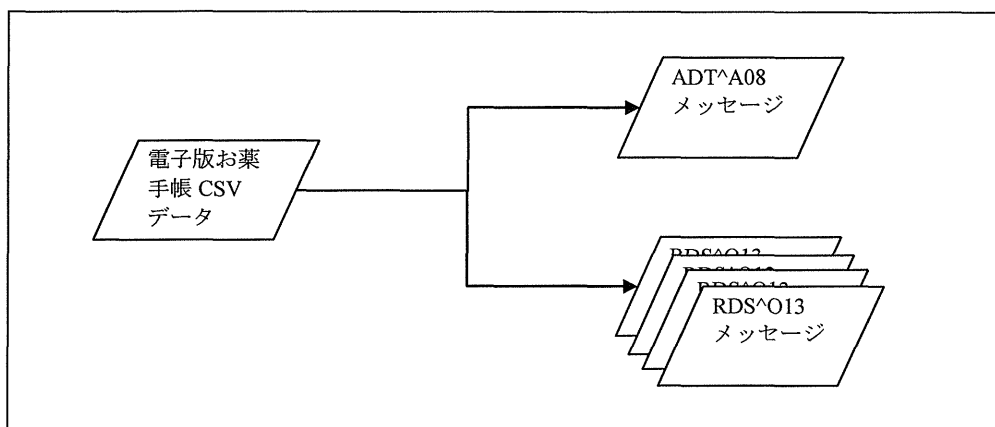


図 8-1 マッピング仕様概要

8.2 患者基本情報 (ADT^A08)

8.2.1 メッセージ構造

ADT^A08 メッセージのメッセージ構造を表 8-1 に示す。本仕様で使用するセグメントのみ記載する。

◎：必須セグメント / -：任意セグメント

表 8-1 患者基本情報メッセージ構造

セグメント	セグメント名	説明	本仕様	SS-MIX2
MSH	メッセージヘッダ	メッセージの構文の目的、発信源、宛先、特性を定義する。	◎	-
EVN	事象型			
PID	患者識別	患者の識別情報（基本情報）についての情報を提供する。	◎	-
[{ NK1 }]	近親者情報		-	-
PV1	来院情報		-	-
[{ AL1 }]	アレルギー情報			

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

8.2.2 メッセージヘッダ(MSH セグメント)

メッセージヘッダのヘセグメント定義を表 8-2 に示す。

表 8-2 メッセージヘッダ (MSH セグメント) 定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	TBL#	本 仕 様	S S M I X 2	説明
MSH-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID「MSH」を設定する。
MSH-1	フィールド区切り文字	1	ST	R			R	R	セグメント ID と最初の実フィールド間の区切り文字。残りのメッセージで区切り文字として使う文字を定義。
MSH-2	コード化文字	4	ST	R			R	R	標準のセパレータである「^%&」を設定する。
MSH-3	送信アプリケーション	227	HD	0		0361	N	0	送信アプリケーションを識別するために用いる送信アプリケーション名。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
MSH-4	送信施設	227	HD	0		0362	N	0	送信元施設を区別する為の送信側の施設コードや略称。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
MSH-5	受信アプリケーション	227	HD	0		0361	N	0	HIS 情報ゲートウェイアプリケーションを示す「GW」を設定する。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
MSH-6	受信施設	227	HD	0		0361	N	0	受信先施設を区別する為の受信側の施設コードや略称。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
MSH-7	メッセージ日時	26	TS	R			R	R	送信システムがメッセージを作成した日時。最大 10000 分の 1 秒まで指定可能。 「YYYYMMDDHHMMSS. [s[s[s[s]]]]」形式。
MSH-8	セキュリティ	40	ST	0			N	N	使用しない。
MSH-9	メッセージ型	15	MSG	R			R	R	メッセージを識別するために用いるコード。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 ・患者基本情報の更新 (ADT^A08^ADT_A01)
MSH-10	メッセージ制御 ID	20	ST	R			R	R	お薬手帳バックアップシステムで付与する、メッセージを一意に識別する番号。
MSH-11	処理 ID	3	PT	R			R	R	メッセージを処理するかどうかを判

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

									断するために使用する。「P」(プロダクション・本系)を設定する。
MSH-12	バージョン ID	60	VID	R			R	R	受信システムはバージョン ID を識別しメッセージが確実に解釈できるようにする。「2.5」(HL7 V2.5)を設定する。
MSH-13	シーケンス番号	15	NM	0			N	N	使用しない。
MSH-14	継続ポインタ	180	ST	0			N	N	使用しない。
MSH-15	受諾肯定応答型	2	ID	0		0155	N	N	使用しない。
MSH-16	アプリケーション肯定応答型	2	ID	0		0155	N	N	使用しない。
MSH-17	国コード	3	ID	0		0399	N	N	使用しない。
MSH-18	文字セット	16	ID	0	Y	0211	R	R	メッセージ全体に使用する文字コードセット。「ISO IR87」を設定する。
MSH-19	主要言語	250	CWE	0			N	N	使用しない。
MSH-20	代替文字セット操作法	20	ID	0		0356	0	0	文字セットを切替える為のエスケープシーケンス方式。「ISO 2022-1994」を設定する。
MSH-21	メッセージプロファイル識別子	427	EI	0	Y		N	N	使用しない。

8.2.3 患者識別(PID セグメント)

患者識別セグメントのセグメント定義を表 8-3 に示す。

表 8-3 患者識別 (PID セグメント) 定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	TBL#	本仕様	S S M I X 2	説明
PID-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID「PID」を設定する。
PID-1	セット ID-PID	4	SI	0			N	0	セグメントの反復が許されるメッセージにおいて反復を識別するためのシーケンス番号。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
PID-2	患者 ID	20	CX	B			N	N	使用しない。
PID-3	患者 ID リスト	250	CX	R	Y		R	R	病院内で患者を一意に識別できる ID。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 サービス事業者内で利用者をユニークに識別する利用者 ID を設定する。20 桁の前ゼロ形式とする。 「CX.5」には「PI:患者内部識別子」を指定する。

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

PID-4	代替患者 ID	20	CX	B	Y		N	N	使用しない。
PID-5	患者氏名	250	XPN	R	Y		R	R	患者情報レコードの患者氏名。 <お薬手帳バックアップシステム> CSV「患者情報レコード-患者氏名」 より設定する。 SS-MIX2 の仕様により、常に 2 件の 繰返しとするが、お薬手帳情報には 漢字とカナを区別できないため、す べて漢字名として設定する。 姓、名の中にスペースがある場合、 姓と名を分けて設定する。スペース がない場合は、全てを姓に設定す る。 例) 姓(漢字)名(漢字) ~~~~~L I ~~~~~L P
PID-6	母親の旧姓	250	XPN	0	Y		N	N	使用しない。
PID-7	生年月日年齢	26	TS	0			R	R	患者情報レコードの患者生年月日。 <お薬手帳バックアップシステム> CSV「患者情報レコード-患者生年月 日」より設定する。 西暦で「YYYYMMDD」形式。
PID-8	性別	1	IS	0		0001	R	R	患者情報レコードの患者性別。 <お薬手帳バックアップシステム> CSV「患者情報レコード - 患者性別 より設定する。「1」を「M」(男 性)、「2」を「F」(女性)に変換 し設定する。
PID-9	患者別名	250	XPN	B	Y		N	N	使用しない。
PID-10	人種	250	CWE	0	Y	0005	N	N	使用しない。
PID-11	患者住所	250	XAD	0	Y		N	0	患者の住所。 <お薬手帳バックアップシステム> 使用しない。
PID-12	郡コード	4	IS	B		0289	N	N	使用しない。
PID-13	電話番号—自宅	250	XTN	0	Y		N	0	患者の自宅電話番号。 <お薬手帳バックアップシステム> 使用しない
PID-14	電話番号—勤務先	250	XTN	0	Y		N	0	患者の勤務先の電話番号。 <お薬手帳バックアップシステム> 使用しない。
PID-15	使用言語	250	CWE	0		0296	N	N	使用しない。
PID-16	婚姻状況	250	CWE	0		0002	N	N	使用しない。
PID-17	宗教	250	CWE	0		0006	N	N	使用しない。
PID-18	患者会計番号	250	CX	0			N	N	使用しない。
PID-19	社会保険番号	16	ST	B			N	N	使用しない。
PID-20	運転免許証番号	25	DLN	B			N	N	使用しない。
PID-21	母親の識別情報	250	CX	0	Y		N	N	使用しない。
PID-22	民族	250	CWE	0	Y	0189	N	N	使用しない。
PID-23	出生地	250	ST	0			N	N	使用しない。
PID-24	多胎児識別情報	1	ID	0		0136	N	N	使用しない。
PID-25	誕生順序	2	NM	0			N	N	使用しない。
PID-26	市民権	250	CWE	0	Y	0171	N	N	使用しない。
PID-27	退役軍人状況	250	CWE	0		0172	N	N	使用しない。

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

PID-28	国籍	250	CWE	B		0212	N	N	使用しない。
PID-29	患者死亡日時	26	TS	0			N	N	使用しない。
PID-30	患者死亡識別情報	1	ID	0		0136	N	N	使用しない。
PID-31	身元不明識別	1	ID	0		0136	N	N	使用しない。
PID-32	識別情報の信頼性	20	IS	0	Y	0445	N	N	使用しない。
PID-33	最終更新日時	26	TS	0			N	C	[YYYYMMDDHHMMSS]形式。 ADT^A08 メッセージの時は必須。それ以外の場合は設定しない。 <お薬手帳バックアップシステム> 使用しない。
PID-34	最終更新施設	241	HD	0			N	N	使用しない。
PID-35	種コード	250	CWE	C		0446	N	N	使用しない。
PID-36	品種コード	250	CWE	C		0447	N	N	使用しない。
PID-37	血統情報	80	ST	0			N	N	使用しない。
PID-38	生産分類コード	250	CWE	0	2	0429	N	N	使用しない。
PID-39	所属種族	250	CWE	0	Y	0171	N	N	使用しない。

8.2.4 来院情報(PV1 セグメント)

来院情報セグメントのセグメント定義を表 8-4 に示す。

表 8-4 来院情報 (PV1 セグメント) 定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	TBL#	本 仕 様	S S M I X 2	説明
PV1-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID「PV1」を設定する。
PV1-1	セット ID-PV1	4	SI	0			N	0	トランザクションを一意的に識別する番号。 <お薬手帳バックアップシステム> 使用しない。
PV1-2	患者区分	1	IS	R		0004	R	R	患者の分類を示す。 <お薬手帳バックアップシステム> 適切な設定値がないため「”」を設定する。
PV1-3	患者所在場所	80	PL	0			N	0	患者の所在場所を示す。入院の場合、病棟、病室、ベッドの情報、外来の場合、診療科コードの情報を設定する。 <お薬手帳バックアップシステム> 使用しない。
PV1-4	入院区分	2	IS	0		0007	N	N	使用しない。
PV1-5	事前入院番号	250	CX	0			N	N	使用しない。
PV1-6	患者の以前の所在	80	PL	0			N	0	患者の以前の所在場所を示す。 <お薬手帳バックアップシステム> 使用しない。

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

PV1-7	主治医	250	XCN	0	Y	0010	N	0	患者を診療する主治医の情報を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
PV1-8	紹介医	250	XCN	0	Y	0010	N	N	使用しない。
PV1-9	コンサルタント医師	250	XCN	B	Y	0010	N	N	使用しない。
PV1-10	診療部門	3	IS	0		0069	N	C	患者を担当する診療科を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
PV1-11	一時的な所在場所	80	PL	0			N	N	使用しない。
PV1-12	入院前検査標識	2	IS	0		0087	N	N	使用しない。
PV1-13	再入院標識	2	IS	0		0092	N	N	使用しない。
PV1-14	紹介元	6	IS	0		0023	N	N	使用しない。
PV1-15	外来状況	2	IS	0	Y	0009	N	N	使用しない。
PV1-16	VIP 標識	2	IS	0		0099	N	N	使用しない。
PV1-17	入院時医師	250	XCN	0	Y	0010	N	0	入院を指示した医師の情報を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
PV1-18	患者種別	2	IS	0		0018	N	N	使用しない。
PV1-19	来院番号	250	CX	0			N	N	使用しない。
PV1-20	保険種別	50	PC	0	Y	0064	N	N	使用しない。
PV1-21	費用識別標識	2	IS	0		0032	N	N	使用しない。
PV1-22	優待コード	2	IS	0		0045	N	N	使用しない。
PV1-23	信用等級	2	IS	0		0046	N	N	使用しない。
PV1-24	契約コード	2	IS	0	Y	0044	N	N	使用しない。
PV1-25	契約発効日	8	DT	0	Y		N	N	使用しない。
PV1-26	契約金額	12	NM	0	Y		N	N	使用しない。
PV1-27	契約期間	3	NM	0	Y		N	N	使用しない。
PV1-28	利息コード	2	IS	0		0073	N	N	使用しない。
PV1-29	不良負債転換コード	4	IS	0		0110	N	N	使用しない。
PV1-30	不良負債転換日	8	DT	0			N	N	使用しない。
PV1-31	不良負債代理店コード	10	IS	0		0021	N	N	使用しない。
PV1-32	不良負債転換額	12	NM	0			N	N	使用しない。
PV1-33	不良負債回収額	12	NM	0			N	N	使用しない。
PV1-34	会計情報削除標識	1	IS	0		0111	N	N	使用しない。
PV1-35	会計情報削除日	8	DT	0			N	N	使用しない。
PV1-36	退院区分	3	IS	0		0112	N	0	退院時の患者の状態（退院・紹介・死亡等）を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
PV1-37	退院先	47	DLD	0		0113	N	N	使用しない。
PV1-38	食事種別	250	CWE	0		0114	N	N	使用しない。
PV1-39	担当施設	2	IS	0		0115	N	N	使用しない。
PV1-40	ベッド状態	1	IS	B		0116	N	N	使用しない。
PV1-41	会計状態	2	IS	0		0117	N	N	使用しない。
PV1-42	保留所在場所	80	PL	0			N	N	使用しない。
PV1-43	事前の一時的所在	80	PL	0			N	N	使用しない。
PV1-44	入院日時	26	TS	0			N	0	患者の入院日時を示す。ADT^A04 のときは来院日時となる。 「YYYYMMDD」形式。 〈お薬手帳バックアップシステム〉

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

									使用しない	
PV1-45	退院日時	26	TS	0	Y			N	0	患者の退院日時を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
PV1-46	未納額	12	NM	0				N	N	使用しない。
PV1-47	総費用	12	NM	0				N	N	使用しない。
PV1-48	総調整額	12	NM	0				N	N	使用しない。
PV1-49	合計支払額	12	NM	0				N	N	使用しない。
PV1-50	代替来院 ID	250	CX	0		0203		N	N	使用しない。
PV1-51	来院標識	1	IS	0		0326		N	N	使用しない。
PV1-52	他のヘルスクエア供給者	250	XCN	B	Y	0010		N	N	使用しない。

8.2.5 アレルギー情報(AL1 セグメント)

アレルギー情報セグメントのセグメント定義を表 8-5 に示す。患者特記レコードで、患者特記種別が「1」である(アレルギー歴がある)場合に、アレルギー情報セグメントを作成する。

表 8-5 アレルギー情報 (AL1 セグメント) 定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	TBL#	本 仕 様	S S M I X 2	説明
AL1-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID 「AL1」 を設定する。
AL1-1	セット ID - AL1	4	SI	R			R	R	セグメントの反復が許されるメッセージにおいて、反復を識別する為のメッセージ内でのシーケンス番号。初期値 1、増分 1。
AL1-2	アレルギー分類	250	CWE	0		0127	N	0	アレルギーの分類を示す。 取りうる値は、使用者定義表「0127-アレルギー分類」を参照。 ex) DA`薬剤アレルギー`HL70127 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
AL1-3	アレルギー情報	250	CWE	R			R	R	特定のアレルゲンを識別する情報。 薬剤アレルギーの場合はMEDIS-DCの「標準医薬品マスター9 桁コード (HOT9)」、それ以外の場合は「日本臨床検査医学会臨床検査項目分類コード (JLAC10)」を使用することを推奨する。 ex) 5A1002411023006`ソバ`JC10 106824501`アリナミン`HOT9 1`ペニシリン`99XYZ 11`卵`99XYZ 〈お薬手帳バックアップシステム〉 患者特記レコードが存在し、患者特記種別が「1:アレルギー歴」の場合に、CWE の第 2 成分に患者特記内容を文字列で設定する。

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

									CWEの第3成分にJC10に指定する。
AL1-4	アレルギー重症度	250	CWE	0		0128	N	N	アレルギーの重症度を示す。使用者定義表「0128-アレルギー重症度」(SV:重症、MO:中程度、MI:軽度)を参照。 ex) SV^重症^HL70128 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
AL1-5	アレルギー反応情報	15	ST	0	Y		N	N	特定のアレルギー反応(震え、くしゃみ、発疹など)を短く文章で記述したもの。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
AL1-6	判定日	8	DT	B			N	N	アレルギーが確認された日を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。

8.3 調剤実施情報(RDS^O13)

8.3.1 メッセージ構造

調剤実施情報のメッセージ構造を表 8-6 に示す。使用するセグメントのみ記載する。

◎：必須セグメント / -：任意セグメント

表 8-6 調剤実施情報のメッセージ構造

セグメント	セグメント名	説明	本仕様
MSH	メッセージヘッダ	メッセージの構文の目的、発信源、宛先、特性を定義する。	◎
[
PID	患者識別	患者の識別情報(基本情報)についての情報を提供する。	◎
]			
{	--- ORDER begin		
ORC	共通オーダー	オーダーに共通なデータを提供する。オーダー番号・依頼者・依頼日時など。	◎
[--- ENCODING begin		
RXE	薬剤/処置 コード化されたオーダー	処方情報(薬品名・数量など)を提供する。	◎
{			
TQ1	タイミング/数量	投薬の期間、回数を示す。日数・開始日・終了日・一日当たりの回数など。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 ORC、RXE に対して常に1件しか使用しない。	◎
}			
{ RXR }	投薬経路	処方される経路、部位、投薬装置、投薬方法を提供する。	◎
]	--- ENCODING end		
RXD	調剤情報	調剤情報を提供する。	◎
{ RXR }	投薬経路	調剤される医薬品の投与経路、部位、投薬装置、投薬方法を提供する。	◎
}	--- ORDER end		

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

8.3.2 メッセージヘッダ(MSHセグメント)

メッセージヘッダのヘセグメント定義を表 8-7 に示す。

表 8-7 メッセージヘッダ (MSHセグメント) 定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	TBL#	本 仕 様	S S M I X 2	説明
MSH-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID 「MSH」 を設定する。
MSH-1	フィールド区切り文字	1	ST	R			R	R	セグメント ID と最初のフィールド間の区切り文字。残りのメッセージで区切り文字として使う文字を定義。
MSH-2	コード化文字	4	ST	R			R	R	標準のセパレータである「^%&」を設定する。
MSH-3	送信アプリケーション	227	HD	0		0361	N	0	送信アプリケーションを識別するために用いる送信アプリケーション名。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
MSH-4	送信施設	227	HD	0		0362	N	0	送信元施設を区別する為の送信側の施設コードや略称。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
MSH-5	受信アプリケーション	227	HD	0		0361	N	0	HIS 情報ゲートウェイアプリケーションを示す「GW」を設定する。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
MSH-6	受信施設	227	HD	0		0361	N	0	受信先施設を区別する為の受信側の施設コードや略称。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
MSH-7	メッセージ日時	26	TS	R			R	R	送信システムがメッセージを作成した日時。最大 10000 分の 1 秒まで指定可能。 「YYYYMMDDHHMMSS. [S[S[S[S]]]]」形式。
MSH-8	セキュリティ	40	ST	0			N	N	使用しない。
MSH-9	メッセージ型	15	MSG	R			R	R	メッセージを識別するために用いるコード。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 ・調剤情報 (RDS^013^RDS_013)
MSH-10	メッセージ制御 ID	20	ST	R			R	R	お薬手帳バックアップシステムで付与する、メッセージを一意に識別する番号。
MSH-11	処理 ID	3	PT	R			R	R	メッセージを処理するかどうかを判断するために使用する。「P」(プ

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

MSH-12	バージョン ID	60	VID	R			R	R	ロダクション・本系)を設定する。 受信システムはバージョン ID を識別しメッセージが確実に解釈できるようにする。「2.5」(HL7 V2.5)を設定する。
MSH-13	シーケンス番号	15	NM	0			N	N	使用しない。
MSH-14	継続ポインタ	180	ST	0			N	N	使用しない。
MSH-15	受諾肯定応答型	2	ID	0		0155	N	N	使用しない。
MSH-16	アプリケーション肯定応答型	2	ID	0		0155	N	N	使用しない。
MSH-17	国コード	3	ID	0		0399	N	N	使用しない。
MSH-18	文字セット	16	ID	0	Y	0211	R	R	メッセージ全体に使用する文字コードセット。 「ISO IR87」を設定する。
MSH-19	主要言語	250	CWE	0			N	N	使用しない。
MSH-20	代替文字セット操作法	20	ID	0		0356	0	0	文字セットを切替える為のエスケープシーケンス方式。 「ISO 2022-1994」を設定する。
MSH-21	メッセージプロファイル識別子	427	EI	0	Y		N	N	使用しない。

8.3.3 患者識別(PID セグメント)

患者識別情報は、ADT^A08 と同様である。8.2.3 を参照のこと。

8.3.4 共通オーダ(ORC セグメント)

共通オーダセグメントのメッセージ定義を表 8-8 に示す。

表 8-8 共通オーダ (ORC セグメント) 定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	TBL#	本仕様	S S M I X 2	説明
ORC-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID「ORC」を設定する。
ORC-1	オーダ制御	2	ID	R		0119	R	R	該当メッセージの振舞いを示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 新規メッセージとして「NW」を設定する。
ORC-2	依頼者オーダ番号	22	EI	C			R	R	依頼者アプリケーションのオーダ番号。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 サーバーアプリケーション側でオーダ番号に相当する番号を自動採番する。
ORC-3	実施者オーダ番号	22	EI	0			N	N	検査オーダの実施アプリケーションのオーダ番号。

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書							Version 1.0	
基本設計書							更新日付: 2015/2/26	

									<お薬手帳バックアップシステム> 使用しない。
ORC-4	依頼者グループ番号	22	EI	0			N	R	依頼者アプリケーションが、複数のオーダーをグループ化し、後でそれらを識別できるようにするための識別番号 <お薬手帳バックアップシステム> ORC-2 の依頼者オーダー番号の値と CSV ファイルの「薬品レコード-RP 番号」を”_” で連結し設定する。
ORC-5	オーダー状態	2	ID	0		0038	N	RE	オーダーの状態を報告。 <お薬手帳バックアップシステム> 使用しない。
ORC-6	応答フラグ	1	ID	0		0121	N	N	使用しない。
ORC-7	数量/タイミング	200	TQ	B	Y		N	N	使用しない。
ORC-8	親	200	EIP	0			N	N	使用しない。
ORC-9	トランザクション日時	26	TS	0			0	0	現在のオーダーが発生した日時。 「YYYYMMDDHHMMSS」形式。 <お薬手帳バックアップシステム> CSV ファイルの「調剤年月日レコード-調剤年月日」の値を YYYYMMDDHHMMSS 形式で設定。 CSV の精度の都合上 HHMMSS は常に 000000 である。
ORC-10	入力者	250	XCN	0	Y		N	0	使用しない。
ORC-11	検証者	250	XCN	0	Y		N	N	使用しない。
ORC-12	依頼者	250	XCN	0	Y		0	0	作成した要求に対して責任のある医師 <お薬手帳バックアップシステム> CSV ファイルの「調剤-医師・薬剤師レコード-医師・薬剤師名」に値があれば、その値を設定。
ORC-13	入力場所	80	PL	0			N	N	入力をした物理的な場所・端末の設置場所。 <お薬手帳バックアップシステム> 使用しない。
ORC-14	コールバック用電話番号	250	XTN	0	Y/ 2		N	N	使用しない。
ORC-15	オーダー有効日時	26	TS	0			0	0	変更要求が有効になった、あるいは有効になる予定の日時。 <お薬手帳バックアップシステム> CSV ファイルの「調剤」年月日レコード-調剤年月日の値を設定。 ※JAHIS の例では処方箋受付日時
ORC-16	オーダー制御コードの理由	250	CWE	0			N	N	オーダー制御コードで指定したオーダーイベントの理由。キャンセル理由をセットする。 <お薬手帳バックアップシステム> 使用しない。
ORC-17	入力組織	250	CWE	0			N	N	入力者がオーダーを入力したときに属していた組織を示す。 <お薬手帳バックアップシステム>

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書							Version 1.0	
基本設計書							更新日付: 2015/2/26	

									使用しない。
ORC-18	入力装置	250	CWE	0			N	N	オーダーを入力するために使用した端末の識別子を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
ORC-19	(オーダー制御) 実施者	250	XCN	0	Y		N	N	使用しない。
ORC-20	受益者事前通知コード	250	CWE	0		0339	N	N	使用しない。
ORC-21	オーダー施設名	250	XON	0	Y		0	0	オーダーを発行した病院名を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 CSV ファイルの「調剤-医療機関等レコード-医療機関名称」に値があれば、その値を設定。
ORC-22	オーダー施設住所	250	XAD	0	Y		N	0	オーダーを発行した病院の住所。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
ORC-23	オーダー施設電話番号	250	XTN	0	Y		N	0	オーダーを発行した病院の電話番号。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
ORC-24	オーダー依頼者住所	250	XAD	0	Y		N	N	使用しない。
ORC-25	オーダー状態修飾子	250	CWE	0			N	N	使用しない。
ORC-26	受益者事前通知無効理由	60	CWE	C		0552	N	N	使用しない。
ORC-27	実施者可能日時	26	TS	0			N	N	使用しない。
ORC-28	守秘コード	250	CWE	0		0177	N	N	使用しない。
ORC-29	オーダータイプ	250	CWE	0		0482	N	RE	オーダーが入院患者オーダーか外来患者オーダーかを示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
ORC-30	入力者承認モード	250	CNE	0		0483	N	N	使用しない。

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

8.3.5 薬剤/処置 コード化されたオーダー(RXE セグメント)

薬剤/処置 コード化されたオーダー情報のメッセージ定義を表 8-9 に示す。

表 8-9 薬剤/処置 コード化されたオーダー (RXE セグメント) 定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	TBL#	本 仕 様	S S M I X 2	説明
RXE-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID「RXE」を設定する。
RXE-1	数量/タイミング	200	TQ	B			N	N	使用しない。
RXE-2	与薬コード	250	CWE	R		0292/ 0479	R	R	<p>コード化された薬剤 <お薬手帳バックアップシステム> CSV ファイルの「薬品レコード-薬品コード」^「薬品レコード-薬品名称」^コード体系名称</p> <p>第1成分 CSV「薬品レコード-薬品コード種別」が「1:コードなし」以外の場合に、CSV「薬品レコード-薬品コード」を設定する。</p> <p>第2成分 CSV「薬品レコード-薬品名称」を設定する。</p> <p>第3成分 「薬品コード種別」により、以下を設定する。 1:コードなし →「99Z99」を設定する。 2:レセプト電算コード →「99R02」を設定する。 3:厚労省コード →「99Z01」を設定する。 4:YJコード →「99Z02」を設定する。 6:HOTコード →「HOTx」を設定する。(xはコードの桁数から取得)</p>
RXE-3	与薬量一最小	20	NM	R			R	R	<p>一回分の投薬量を設定する <お薬手帳バックアップシステム> CSV「薬品補足レコード-剤形コード」が「3(屯服)」の場合、CSV項目「薬品レコード-用量」の値</p>

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書							Version 1.0	
基本設計書							更新日付: 2015/2/26	

								を設定する。 それ以外の場合、1回量は設定できないため「〃」を設定する。	
RXE-4	与薬量一最大	20	NM	0			N	0	不均等投薬時、一回分投薬量の最大値を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-5	与薬単位	250	CWE	R			R	R	与薬量のための単位 〈お薬手帳バックアップシステム〉 CSV「薬品補足レコード-剤形コード」が「3(屯服)」の場合、CSV「薬品レコード-単位名」を「^単位名`99Z99」として設定する。 それ以外の場合、1回量は設定できないため「〃」を設定する。
RXE-6	与薬剤形	250	CWE	0			N	0	投薬または処置が調剤のために集められる形態を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-7	依頼者の投薬指示	250	CWE	0	Y		N	0	使用しない
RXE-8	配布先	200	LA1	B			N	N	使用しない。
RXE-9	代替品状態	1	ID	0		0167	N	N	使用しない。
RXE-10	調剤量	20	NM	C			R	R	投薬量の総量 〈お薬手帳バックアップシステム〉 CSV項目「薬品補足レコード-剤形コード」により、以下の値を設定する。 ・1(内服)、3(屯服)、6(浸煎)、7(湯薬)の場合 「薬品レコード-用量」×「用法レコード-調剤数量」 ・2(内滴)、4(注射)、5(外用)、9(材料)、10(その他)の場合 「用法レコード-調剤数量」
RXE-11	調剤単位	250	CWE	C			R	R	調剤量のための単位 〈お薬手帳バックアップシステム〉 「薬品レコード-単位名」を設定。 「^単位名`99Z99」として設定。
RXE-12	同一薬発行数	3	NM	0			N	N	使用しない。
RXE-13	オーダ発行者のDEA番号	250	XCN	C	Y		N	0	麻薬施用者の免許番号。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-14	薬剤師/治療提供者の検証ID	250	XCN	0	Y		N	0	処方監査を実施した担当者の情報。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-15	処方箋番号	20	ST	C			N	0	処方指示にて発行された処方箋管理番号。 〈お薬手帳バックアップシステム〉

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書							Version 1.0	
基本設計書							更新日付: 2015/2/26	

								使用しない。	
RXE-16	薬剤残数	20	NM	C			N	0	同一薬発行数の残数。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-17	調剤済薬品数または投与数	20	NM	C			N	0	同一薬発行数の調剤数。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-18	調剤済薬品数または投与数の最新日時	26	TS	C			N	0	補充または調剤した、最近の日時。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-19	1日あたりの総投与量	10	CQ	C			C	C	剤形コードが「1:内服」、「5:浸煎薬」、「7:湯薬」の場合のみ設定する。 第1成分 CSV「薬品レコード-用量」 第2成分 CSV「&薬品レコード-単位名&99Z99」
RXE-20	人によるレビューの必要性	1	ID	0		0136	N	N	使用しない。
RXE-21	薬剤部門/治療部門による特別な調剤指示	250	CWE	0	Y		N	0	薬剤または処置提供者によって生成された、調剤/投薬オーダの供給者への特別指示を含む 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-22	時間あたりの与薬	20	ST	C			N	0	製剤が投薬されることになっている速度を計算するために使用する。時間単位を含む。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-23	与薬速度	6	ST	0			N	N	使用しない。
RXE-24	与薬速度単位	250	CWE	0			N	N	使用しない。
RXE-25	与薬力価	20	NM	0			N	N	与薬が力価を指定しない時に使用する。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-26	与薬力価単位	250	CWE	0			N	N	与薬が力価を指定しない時に使用する。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-27	与薬指示	250	CWE	0	Y		C	0	使用しない。
RXE-28	調剤パッケージサイズ	20	NM	0			N	N	調剤されるパッケージのサイズを含む。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-29	調剤パッケージサイズの単位	250	CWE	0			N	N	RXE-28 調剤パッケージサイズが称される単位を含む。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-30	調剤パッケージ方法	2	ID	0		0321	N	N	調剤/処置を払い出す方法を含

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書							Version 1.0	
基本設計書							更新日付: 2015/2/26	

								む。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。	
RXE-31	補足コード	250	CWE	0	Y		N	N	使用しない。
RXE-32	当初のオーダー日/時間	26	TS	0			N	N	補充(refill)認可が要請された時のオリジナルオーダーの日時。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
RXE-33	与薬力価量	5	NM	0			N	N	薬力価濃度。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
RXE-34	与薬力価量単位	250	CWE	0			N	N	与薬力価量の単位。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
RXE-35	薬物コントロールスケジュール	60	CWE	0		0477	N	N	法律で使用量が規制されている薬物を特定する。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
RXE-36	処方集ステータス	1	ID	0		0478	N	N	薬剤がその地域の処方規定に準拠しているかどうかを特定する。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-37	薬物代替え	60	CWE	0	Y		N	N	処方された薬品の代替えとして処方集に載っている薬品。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
RXE-38	最新の与薬の薬剤部	250	CWE	0			N	N	最も新しく薬剤を処方した薬剤部。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
RXE-39	最初の調剤量	250	NW	0			N	N	最初の処方による調剤の量が補充薬(Refill)に用いられた処方の量と異なる時に、最初の調剤量。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない
RXE-40	調剤薬剤部	250	CWE	0			R	R	処方箋を調剤する薬剤部 〈お薬手帳バックアップシステム〉 適切な設定値がないため「”」を設定する。
RXE-41	調剤薬剤部の住所	250	XAD	0			N	N	調剤薬剤部の住所。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-42	患者への配達場所	80	PL	0			N	N	薬剤が患者に引き渡される払い出し場所。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-43	配達先住所	250	XAD	0			N	N	処方薬剤が、郵送もしくは手渡しされるべき住所。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXE-44	薬剤オーダータイプ	1	ID	0		0480	N	N	オーダーが処理される経路を決定するために用いられる薬剤オーダーの

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

										一般のカテゴリを定義する。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

8.3.6 タイミング/数量(TQ1セグメント)

タイミング/数量セグメントのメッセージ定義を表 8-10 に示す。

表 8-10 タイミング/数量 (TQ1セグメント) 定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	TBL#	本 仕 様	S S M I X 2	説明
TQ1-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID「TQ1」を設定する。
TQ1-1	セット ID - TQ1	4	SI	0			N	0	複数の TQ1 セグメントを識別する連番。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
TQ1-2	数量	20	CQ	0			N	0	サービス内で提供されるべき量。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
TQ1-3	繰り返しパターン	540	RPT	0	Y	0335	N	0	繰り返し行う治療のスケジュール。用法を示す 〈お薬手帳バックアップシステム〉 CSV「用法レコード-用法コード種別」が 1 (コードなし) の場合： 第 1 成分 設定しない。 第 2 成分 CSV「用法レコード-用法コード」を設定する。 第 3 成分 「99Z99」を設定する。 2 (JAMI 用法コード) の場合： 第 1 成分 CSV「用法レコード-用法コード」を設定する。 第 2 成分 設定しない。 第 3 成分 「JAMISDP01」を設定する。
TQ1-4	明示的な時間	20	TM	0	Y		N	N	使用しない。
TQ1-5	相対時間/単位	20	CQ	0	Y		N	N	使用しない。
TQ1-6	サービス時間	20	CQ	0			C	0	投薬日数 〈お薬手帳バックアップシステム〉

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

									CSV項目「薬品補足レコード-剤形コード」の値が、1(内服)、6(浸煎薬)、7(湯薬)の場合、CSV「用法レコード-調剤数量」の値を設定する。 それ以外の場合は、省略する。
TQ1-7	開始日時	26	TS	0			N	0	服用開始日 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
TQ1-8	終了日時	26	TS	0			N	0	サービスが終了される日時。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
TQ1-9	優先度	250	CWE	0	Y	0485	N	N	使用しない。
TQ1-10	条件テキスト	250	TX	0			N	N	使用しない。
TQ1-11	テキスト指令	250	TX	0			N	0	指示のフルテキスト版 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
TQ1-12	連結	10	ID	C		0427	N	C	2番目のTQ1セグメントとの関係性を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
TQ1-13	事象継続期間	20	CQ	0			N	N	使用しない。
TQ1-14	事象総数	10	NM	0			N	N	使用しない

8.3.7 投薬経路(RXRセグメント)

投薬経路セグメントのメッセージ定義を表 8-11 に示す。

表 8-11 投薬経路 (RXRセグメント) 定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	TBL#	本 仕 様	S S M I X 2	説明
RXR-0	セグメント ID	3	ST	R			R	R	セグメント ID「RXR」を設定する。
RXR-1	経路	250	CWE	R		0162	R	R	投薬の経路を示す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 正確な情報を得ることができないため「”」を設定する。
RXR-2	部位	250	CWE	0		0163	N	0	投薬の部位。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXR-3	投薬装置	250	CWE	0		0164	N	0	投薬あるいは他の処置を補助するために使用する機械装置。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXR-4	投薬方法	250	CWE	0		0165	N	0	投薬・処置の患者への適用方法を示

お薬手帳バックアップシステムお薬手帳バックアップシステム基本設計書	Version 1.0
基本設計書	更新日付: 2015/2/26

									す。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 使用しない。
RXR-5	経路指示	250	CWE	0			N	N	使用しない。
RXR-6	投薬現場モディファイア	250	CWE	0		0495	N	N	使用しない。

8.3.8 調剤情報(RXD セグメント)

調剤情報セグメントのメッセージ定義を表 8-12 に示す。

表 8-12 調剤情報 (RXD セグメント) 定義

	フィールド名	LEN	DT	OPT	RP	TBL#	本 仕 様	S S M I X 2	説明
RXD-0	セグメント ID	3	ST	R			R	-	セグメント ID「RXD」を設定する。
RXD-1	調剤サブ ID カウンター	4	NM	R			R	-	〈お薬手帳バックアップシステム〉 固定値で”1”を設定
RXD-2	調剤/与薬コード	250	CWE	R		0292	R	-	コード化された薬剤。 〈お薬手帳バックアップシステム〉 CSV ファイルの「薬品レコード-薬品 コード」^「薬品レコード-薬品名 名称」^コード体系名称 第1成分 CSV「薬品レコード-薬品コード種 別」が「1:コードなし」以外の場合 に、CSV「薬品レコード-薬品コー ド」を設定する。 第2成分 CSV「薬品レコード-薬品名称」を設 定する。 第3成分 「薬品コード種別」により、以下を 設定する。 1:コードなし →「99Z99」を設定する。 2:レセプト電算コード →「99R02」を設定する。 3:厚労省コード →「99Z01」を設定する。 4:YJ コード →「99Z02」を設定する。 6:HOT コード →「HOTx」を設定する。(xはコード の桁数から取得)